

## 平成16年度保健所管理能力育成研修(北海道・東北ブロック)

目的: 保健所における管理能力を高めることにより、保健所業務全体の進行管理・マネジメントが出来る人材育成を目指す

対象: 保健所において指導・管理的な立場にある者(係長級等以上の職員)、あるいは、近い将来そのような立場になる者

日時: 平成16年11月16日(火)～18日(木)

場所: 勾当台会館 〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町 3-9-6 TEL 022-222-3301

	9:00	10:30	12:00	13:00	14:00	17:00
1 日 目	9:30 受付  10:00 開講式 オリエンテーション 趣旨・説明	講義「最近の地域保健の動向」 (講師: 厚生労働省担当官)		講義「保健所における管理者 のリーダーシップ」 (講師: 北海道釧路保健所長 荒田吉彦 他)	グループワーク「組織の抱えている問題点や課題」 (コーディネーター: 北海道釧路保健所長 荒田吉彦、 滋賀県長浜保健所長 角野文彦) ◆ レポート発表 ◆ ディスカッション ◆ 全体発表	
2 日 目	講義・グループワーク・実習「保健所における組織の活性化」 (コーディネーター: 北海道釧路保健所長 荒田吉彦、仙台市青葉保健所長 佐藤牧人) ◆ ディスカッション ◆ ロールプレイング ◆ 発表 ◆ まとめ			講義・グループワーク・実習「保健所における人材育成と活用」 (コーディネーター: 秋田県秋田中央保健所長 伊藤善信、仙台市青葉保健所長 佐藤牧人) ◆ ディスカッション ◆ ロールプレイング ◆ 発表 ◆ まとめ		
3 日 目	講義「リーダーの意識改革」 (講師: ヒューマンダイナミクス研究所 山崎秀明)			講義・グループワーク「これからのリーダー(決意表明)」 (コーディネーター: 秋田県秋田中央保健所長 伊藤善信、 仙台市青葉保健所長 佐藤牧人) ◆ ディスカッション ◆ 発表 ◆ まとめ	16:00  閉 講 式	

## 平成16年度保健所管理能力育成研修(関東・甲信越ブロック)

目的: 保健所における管理能力を高めることにより、保健所業務全体の進行管理・マネジメントが出来る人材育成を目指す

対象: 保健所において指導・管理的な立場にある者(係長級等以上の職員)、あるいは、近い将来そのような立場になる者

日時: 平成16年9月1日(水)～3日(金)

場所: (財)日本環境整備教育センター 〒130-0024 東京都墨田区菊川 2-23-3 TEL 03-3635-4880

	9:00	10:30	12:00		13:00	14:00	17:00
1 日 目	9:30 受付  10:00 開講式 オリエンテーション 趣旨・説明	講義「地域保健の最近の動向」 (講師:厚生労働省担当)		昼 食	講義「保健所における管理者 のリーダーシップ」 (講師:石川県石川中央保健 所長 川島ひろ子 他)	グループワーク「組織の抱えている問題点や課題」 (コーディネーター:石川県石川中央保健所長 川島 ひろ子、滋賀県長浜保健所長 角野文彦) ◆ レポート発表 ◆ ディスカッション ◆ 全体発表	
2 日 目	講義・グループワーク・実習「保健所における組織の活性化」 (コーディネーター:石川県石川中央保健所長 川島ひろ子、横須賀市保 健所総務課長 山田良正) ◆ ディスカッション ◆ ロールプレイング ◆ 発表 ◆ まとめ			昼 食	講義・グループワーク・実習「保健所における人材育成と活用」 (コーディネーター:愛媛大学医学部附属病院医療福祉支援センター副センター長 櫃本真幸、三重県津保健所長 西口 裕) ◆ ディスカッション ◆ ロールプレイング ◆ 発表 ◆ まとめ		
3 日 目	講義「リーダーの意識改革」 (講師:ヒューマンダイナミクス研究所 山崎秀明)			昼 食	講義・グループワーク「これからのリーダー(決意表明)」 (コーディネーター:愛媛大学医学部附属病院医療福祉支援センター副セ ンター長 櫃本真幸、三重県津保健所長 西口 裕) ◆ ディスカッション ◆ 発表 ◆ まとめ	16:00 閉 講 式	

## 平成16年度保健所管理能力育成研修(東海・北陸・近畿・四国ブロック)

目的: 保健所における管理能力を高めることにより、保健所業務全体の進行管理・マネジメントが出来る人材育成を目指す

対象: 保健所において指導・管理的な立場にある者(係長級等以上の職員)、あるいは、近い将来そのような立場になる者

日時: 平成16年12月1日(水)～3日(金)

場所: 大阪社会福祉指導センター 〒542-0065 大阪府大阪市中央区中寺 1-1-54 TEL 06-6762-9471

	9:00	10:30	12:00	13:00	14:00	17:00
1 日 目	9:30 受付  10:00 開講式 オリエンテーション 趣旨・説明	講義「最近の地域保健の動向」 (講師:厚生労働省担当官)		昼 食  講義「保健所における管理者 のリーダーシップ」 (講師:石川県石川中央保健 所長 川島ひろ子 他)	グループワーク「組織の抱えている問題点や課題」 (コーディネーター:石川県石川中央保健所長 川島 ひろ子、奈良県郡山保健所長 北野博子) ◆ レポート発表 ◆ ディスカッション ◆ 全体発表	
2 日 目	講義・グループワーク・実習「保健所における組織の活性化」 (コーディネーター:石川県石川中央保健所長 川島ひろ子、奈良県郡山 保健所長 北野博子) ◆ ディスカッション ◆ ロールプレイング ◆ 発表 ◆ まとめ		昼 食  講義・グループワーク・実習「保健所における人材育成と活用」 (コーディネーター:愛媛大学医学部附属病院医療福祉支援センター副センター長 榎本真聿、滋賀県今津保健所次長 嶋村清志) ◆ ディスカッション ◆ ロールプレイング ◆ 発表 ◆ まとめ			
3 日 目	講義「リーダーの意識改革」 (講師:ヒューマンダイナミクス研究所 山崎秀明)		昼 食  講義・グループワーク「これからのリーダー(決意表明)」 (コーディネーター:愛媛大学医学部附属病院医療福祉支援センター副セ ンター長 榎本真聿、滋賀県今津保健所次長 嶋村清志) ◆ ディスカッション ◆ 発表 ◆ まとめ		16:00 閉 講 式	

## 平成16年度保健所管理能力育成研修(中国・九州ブロック)

目的: 保健所における管理能力を高めることにより、保健所業務全体の進行管理・マネジメントが出来る人材育成を目指す

対象: 保健所において指導・管理的な立場にある者(係長級等以上の職員)、あるいは、近い将来そのような立場になる者

日時: 平成17年2月2日(水)～4日(金)

場所: (財)福岡県看護等研究研修センター 〒810-8505 福岡県福岡市中央区赤坂 1-14-5 TEL 092-714-0531

	9:00	10:30	12:00		13:00	14:00	17:00
1 日 目	9:30 受付  10:00 開講式 オリエンテーション 趣旨・説明	講義「最近の地域保健の動向」 (講師:厚生労働省担当官)		昼 食	講義「保健所における管理者 のリーダーシップ」 (講師:大阪府茨木保健所長 柳 尚夫 他)	グループワーク「組織の抱えている問題点や課題」 (コーディネーター:広島県福山地域保健所長 岸本 益実、大分県佐伯保健所長 大神貴史) ◆ レポート発表 ◆ ディスカッション ◆ 全体発表	
2 日 目	講義・グループワーク・実習「保健所における組織の活性化」 (コーディネーター:広島県福山地域保健所長 岸本益実、大分県佐伯保 健所長 大神貴史) ◆ ディスカッション ◆ ロールプレイング ◆ 発表 ◆ まとめ			昼 食	講義・グループワーク・実習「保健所における人材育成と活用」 (コーディネーター:愛媛大学医学部附属病院医療福祉支援センター副センター長 檀本真幸、滋賀県長浜保健所長 角野文彦) ◆ ディスカッション ◆ ロールプレイング ◆ 発表 ◆ まとめ		
3 日 目	講義「リーダーの意識改革」 (講師:ヒューマンダイナミクス研究所 山崎秀明)			昼 食	講義・グループワーク「これからのリーダー(決意表明)」 (コーディネーター:愛媛大学医学部附属病院医療福祉支援センター副セ ンター長 檀本真幸、滋賀県長浜保健所長 角野文彦) ◆ ディスカッション ◆ 発表 ◆ まとめ	16:00 閉 講 式	

# B 地域保健情報処理研修

## 1 研修目的

科学的根拠に基づいた地域保健事業を推進するため、地域における健康情報の収集、解析をし、地方健康増進計画などの策定、地域のニーズに対応した施策の展開や評価に活用する能力を修得する。

## 2 研修目標

1. 地域保健事業の最近の動向と課題を理解する。
2. 有用な既存情報を収集し、また地域における調査計画を立てることができるようになる。
3. 収集したデータについて、パソコンを使って統計分析ができるようになる。
4. 統計分析した結果について、適切に解釈し、評価することができるようになる。
5. 所内や市町村等からの地域診断、情報解析についての相談に答え、また地域保健情報研修を実施できるようになる。

## 3 研修期間(前期:4日間・後期:2日間)・会場

### 第1回前期

期間：平成16年7月6日(火)～9日(金)

会場：財団法人日本環境整備教育センター

住所：〒130-0024 東京都墨田区菊川2-23-3

電話：03-3635-4880

### 第2回前期

期間：平成16年10月5日(火)～10月8日(金)

会場：財団法人日本環境整備教育センター

住所：〒130-0024 東京都墨田区菊川2-23-3

電話：03-3635-4880

### 第1回後期

期間：平成16年10月12日(火)～13日(水)

会場：財団法人日本環境整備教育センター

住所：〒130-0024 東京都墨田区菊川2-23-3

電話：03-3635-4880

### 第2回後期

期間：平成17年1月17日(月)～18日(火)

会場：財団法人日本環境整備教育センター

住所：〒130-0024 東京都墨田区菊川2-23-3

電話：03-3635-4880

## 4 研修内容

別紙2-①、②のとおり。

## 5 受講対象者

各自治体の本庁、地方衛生研究所、保健所等の職員で地方健康増進計画(「健康日本21」地方計画等)の策定を担当、または、地域保健の情報の収集・解析・提供を担当している職員で、パソコンによる日本語入力、エクセルを用いての平均値の計算や表およびグラフを作成することができ、かつ管轄地域にどのような健康情報があるかを概ね理解でき、研修修了後、成果を活かすことができる者。

## 6 募集定員

70名（各回35名）

## 7 研修申込締切（厳守）

第1回 平成16年5月21日（金）

第2回 平成16年7月 5日（月）

## 8 研修受講等の決定通知

第1回 平成15年5月下旬に通知する。

第2回 平成15年7月下旬に通知する。

## 9 その他

1. 研修受講者には、事前に与えられたテーマに対するレポートを提出していただく。
2. 本研修の出席旅費については、疾病予防対策事業費等補助金の地域保健関係職員等研修事業の対象となる。

## 平成16年度地域保健情報処理研修（前期）

目的：科学的根拠に基づいた地域保健事業を推進するため、地域における健康情報の収集、解析をし、地方健康増進計画などの策定、地域のニーズに対応した施策の展開や評価に活用する能力を修得すること。

対象者：各自治体の本庁、地方衛生研究所、保健所等の職員で地方健康増進計画（「健康日本21」地方計画等）の策定を担当、または、地域保健の情報の収集・解析・提供を担当している職員で、パソコンによる日本語入力、エクセルを用いての平均値の計算や表およびグラフを作成することができ、かつ管轄地域にどのような健康情報があるかを概ね理解でき、研修終了後、成果を活かすことのできるもの。

日時：第1回：平成16年7月6日（火）～9日（金） 第2回：平成16年10月5日（火）～8日（金）

場所：（財）日本環境整備教育センター 〒130-0024 東京都墨田区菊川2-23-3 TEL 03-3635-4880

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	13:30	15:00	16:00	17:00
1 日 目		9:15 受付	東京大学医学教育国際協力研究センター 講師 水嶋 春期	12:30 ～	滋賀県草津保健所 所長 藤本 眞一				
		9:45 開校式 お礼メッセージ	「根拠に基づく地域保健事業のすすめ方」 1. 健康政策のサイクル 2. 「根拠に基づく」とはということか？ 3. 医療保健サービスの質・有効性評価 4. 疫学と健康政策 5. 地域診断 6. リスクの捉え方 7. 予防医学のストラテジー	13:30  昼  食	「既存資料の活用～特に人口動態統計について～」 1) 人口動態統計 演習（人口動態統計） 2) 老人保健法による健康診査のデータ 1) 粗率死亡率の計算 3) 指定統計、承認統計、届出統計 2) 年齢調整死亡率（直接法）の計算 4) 各種公費負担医療の申請届出 3) SMR（標準化死亡比）の計算 5) 対人保健サービス以外の統計 4) その他 6) その他演習				
2 日 目	厚生労働省政策企画官 （社会保障・労働政策担当） 堀江 裕		（有）保健計画総合研究所 福永 一郎						
	講義「地域健康情報の活用 と個人情報保護」		「調査の方法と注意点」 1) アンケート調査の基本 2) アンケート調査の手順 3) その他 （グループインタビュー、既存調査結果の利用など）	昼  食	グループワーク「地方健康増進計画（等）策定と評価のための調査計画」 5～6人ずつのグループを編成し、各グループで、地方健康増進計画（その他、母子保健計画等でもよい）をたてるために（最終的には）アンケート調査を行うと仮定し、想定する対象地域、調査の目的、収集すべき情報、調査方法を決め、調査票（簡単なもの）を試作する。グループ毎に発表し質疑応答を行う。				
3 日 目	東海大学医学部医用工学情報系 教授 大櫛 陽一								
	1. 健康日本21と統計学的判断 2. ExcelからSPSSへ 3. 統計で扱うデータの種類 4. データのチェック（スケール測定の場合）			昼  食	5. データのチェック（順序又は名義測定の場合） 6. 新しいデータを作る 7. 全国比率との比較 8. 要因と結果の定量的関係のための統計手法一覧表 9. 特定の集団を選ぶ				
4 日 目	東海大学医学部医用工学情報系 教授 大櫛 陽一								
	10. 関係を見る図（スケールデータの時） 11. 相関係数（スケールデータの時） 12. 回帰式（スケールデータの時） 13. 関係を見る表（順序・名義データの時） 14. 相関係数（順序データの時） 15. 相対リスクとオッズ比（2×2分割表）			昼  食	16. 多群の比較とその後の検定 17. 複合原因の分析（多変量解析） 18. 事業評価			16:00	

## 平成16年度地域保健情報処理研修（後期）

目的：科学的根拠に基づいた地域保健事業を推進するため、地域における健康情報の収集、解析をし、地方健康増進計画などの策定、地域のニーズに対応した施策の展開や評価に活用する能力を修得すること。

対象者：各自治体の本庁、地方衛生研究所、保健所等の職員で地方健康増進計画（「健康日本21」地方計画等）の策定を担当、または、地域保健の情報の収集・解析・提供を担当している職員で、パソコンによる日本語入力、エクセルを用いての平均値の計算や表およびグラフを作成することができ、かつ管轄地域にどのような健康情報があるかを概ね理解でき、研修終了後、成果を活かすことのできるもの。

日時：第1回：平成16年10月12日（火）～13日（水） 第2回：平成17年1月17日（月）～18日（火）

場所：（財）日本環境整備教育センター 〒130-0024 東京都墨田区菊川2-23-3 TEL 03-3635-4880

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
1 日 目		9:30 受付	滋賀県草津保健所 所長 藤本 眞一			(有) 保健計画総合研究所 福永 一郎			
		9:50 オリエンテーション	【10:00～14:00】 「宿題発表とコメント」 テーマ1. 既存資料による地域診断	昼 食		【14:00～15:00】 「宿題発表と討論」 テーマ3. 調査計画 テーマ4. 地方計画	【15:00～17:00】 講義「保健政策の意思決定（優先順位など） および評価について」		
2 日 目	東海大学医学部医用工学情報系 教授 大槲 陽一 東京大学医学教育国際協力研究センター 講師 水嶋 春朔								
		「宿題発表とコメント」 テーマ2. 地域の健康に関する分析結果		昼 食	「宿題発表とコメント」 テーマ2. 地域の健康に関する分析結果			16:00 閉 講 式	